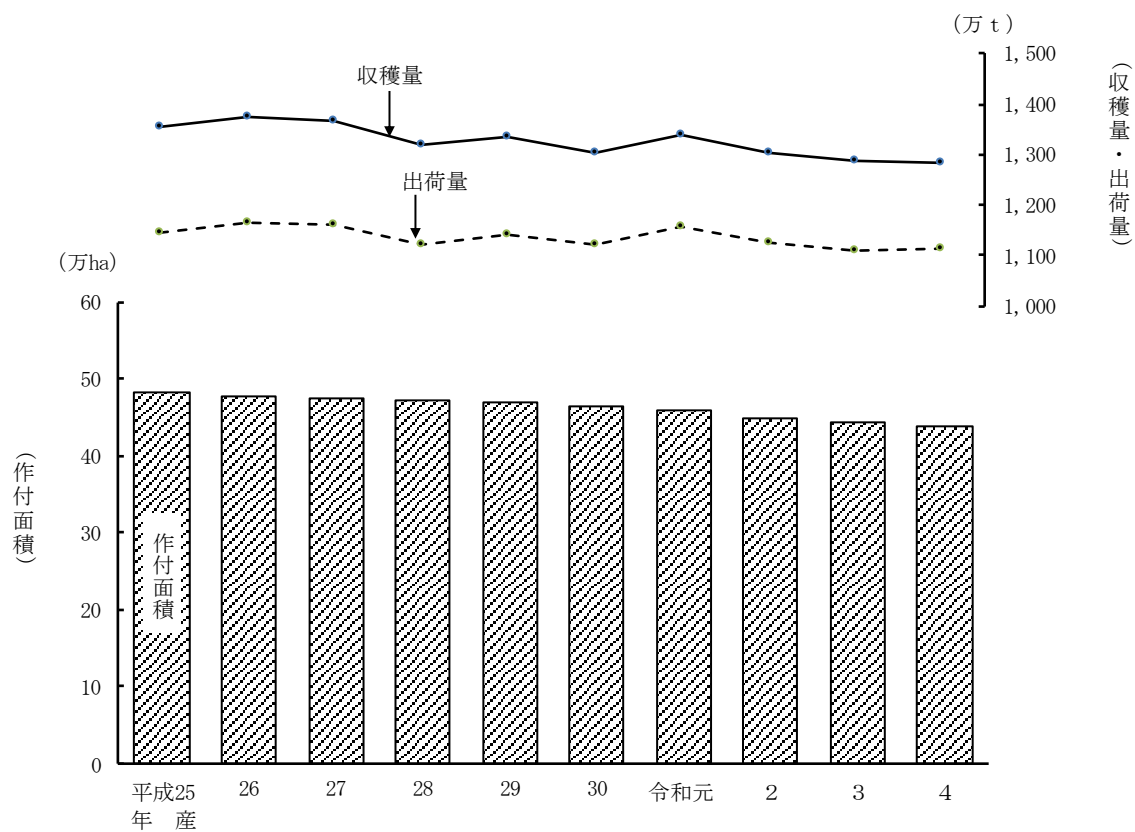


1 令和4年産野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の動向

令和4年産の野菜（41品目）の作付面積は43万7,000haで、前年産に比べ6,200ha（1％）減少した。収穫量は1,284万2,000t、出荷量は1,113万7,000tで、いずれも前年産並みとなった。

図1 野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の推移



注：本調査の対象は、指定野菜（14品目）及び指定野菜に準じる野菜（27品目）の計41品目である。

表 1 令和4年産野菜の作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり 収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
計	437,000	…	12,842,000	11,137,000	99	nc	100	100	nc
根 菜 類	147,700	…	4,620,000	3,910,000	99	nc	99	100	nc
だいこん	28,100	4,200	1,181,000	986,600	96	98	94	96	99
かぶ	3,870	2,720	105,100	87,900	97	101	97	97	100
にんじん	16,500	3,530	582,100	525,200	98	94	92	92	103
ごぼう	7,140	1,630	116,700	102,700	96	91	88	88	92
れんこん	4,020	1,400	56,200	47,300	101	109	109	109	97
ばれいしょ (じゃがいも)	71,400	3,200	2,283,000	1,933,000	101	104	105	106	105
さといも	10,100	1,370	138,700	94,300	97	100	97	98	108
やまのいも	6,630	2,370	157,200	133,300	96	92	89	89	103
葉 茎 菜 類	178,300	…	5,328,000	4,721,000	99	nc	101	102	nc
はくさい	16,000	5,470	874,600	728,400	97	100	97	98	105
こまつな	7,390	1,630	120,100	107,900	100	101	101	101	101
キャベツ	33,900	4,300	1,458,000	1,310,000	99	99	98	98	102
ちんげんさい	2,050	1,960	40,100	35,800	98	98	96	96	100
ほうれんそう	18,900	1,110	209,800	179,000	98	102	100	100	99
ふき	419	1,830	7,680	6,600	92	99	91	92	97
みつば	826	1,620	13,400	12,500	96	102	98	98	103
しゅんぎく	1,730	1,500	26,000	21,600	96	99	96	96	99
みずな	2,320	1,680	39,000	34,900	96	98	94	95	97
セルリー	532	5,510	29,300	28,100	98	99	98	98	99
アスパラガス	4,360	596	26,000	23,100	97	106	103	103	111
カリフラワー	1,250	1,780	22,200	19,200	101	102	103	104	105
ブロッコリー	17,200	1,010	172,900	157,100	102	99	101	101	99
レタス	19,900	2,780	552,800	519,900	100	102	101	101	103
ねぎ	21,800	2,030	442,500	367,700	100	100	100	101	100
にら	1,890	2,870	54,300	49,800	98	98	96	97	99
たまねぎ	25,200	4,840	1,219,000	1,105,000	99	113	111	111	100
にんにく	2,550	800	20,400	14,000	101	100	101	100	95
果 菜 類	89,800	…	2,229,000	1,916,000	98	nc	98	99	nc
きゅうり	9,770	5,620	548,600	476,900	98	101	100	100	108
かぼちゃ	14,500	1,260	182,900	149,200	100	105	105	106	103
なす	7,950	3,710	294,600	236,900	96	103	99	100	109
トマト	11,200	6,320	707,900	645,300	98	99	98	98	103
ピーマン	3,170	4,730	150,000	134,100	99	102	101	101	106
スイートコーン	21,300	980	208,800	172,600	99	96	95	97	98
さやいんげん	4,460	742	33,100	22,100	93	98	90	91	103
さやえんどう	2,650	728	19,300	13,100	97	101	97	101	106
グリーンピース	600	817	4,900	3,880	95	92	88	87	102
そらまめ	1,580	835	13,200	9,470	93	102	95	96	103
えだまめ	12,700	513	65,200	52,200	99	92	91	93	99
香 辛 野 菜									
しょうが	1,690	2,730	46,200	36,800	98	98	95	96	101
果 実 的 野 菜	19,600	…	619,400	553,600	97	nc	98	98	nc
いちご	4,850	3,320	161,100	149,200	98	99	98	98	107
メロン	5,790	2,460	142,400	130,500	95	100	95	95	105
すいか	8,940	3,530	315,900	273,900	97	102	99	99	107

注： 「（参考）対平均収量比」とは、10a当たり平均収量（原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a当たり収量の比率である（以下、表42まで同じ。）。

2 指定野菜の品目別の概要

(1) だいこん

ア 作付面積

作付面積は2万8,100haで、前年産に比べ1,100ha（4％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,200kgで、前年産に比べ80kg（2％）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は118万1,000 t で、前年産に比べ7万t（6％）減少した。

エ 出荷量

出荷量は98万6,600 t で、前年産に比べ4万6,400t（4％）減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春だいこん

作付面積は4,050haで、前年産に比べ150ha（4％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は4,750kgで、前年産並みとなった。

収穫量は19万2,400 t、出荷量は17万6,500 t で、前年産に比べそれぞれ8,100 t（4％）、7,300 t（4％）減少した。

(イ) 夏だいこん

作付面積は5,290haで、前年産に比べ200ha（4％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は3,850kgで、前年産に比べ230kg（6％）下回った。これは、青森県等において、7月中旬から8月中旬の日照不足により根部の肥大が抑制されたこと等による。

収穫量は20万3,800 t、出荷量は18万7,400 t で、前年産に比べそれぞれ2万 t（9％）、1万8,300 t（9％）減少した。

(ウ) 秋冬だいこん

作付面積は1万8,800haで、前年産に比べ700ha（4％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は4,170kgで、前年産に比べ70kg（2％）下回った。

収穫量は78万4,400 t、出荷量は62万2,700 t で、前年産に比べそれぞれ4万2,300t（5％）、2万700t（3％）減少した。

図2 だいこんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

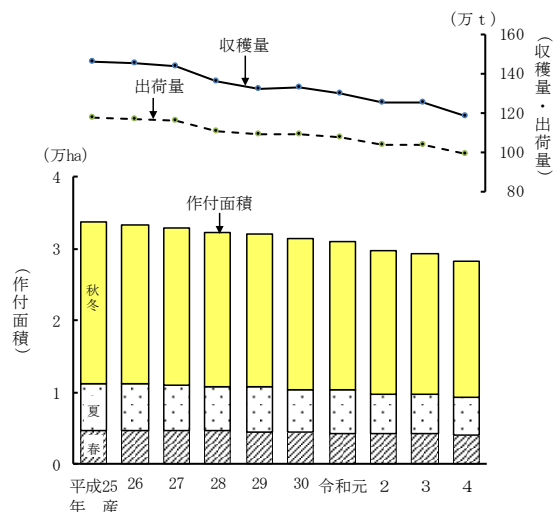


表2 令和4年産だいこんの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
だ い こ ん	28,100	4,200	1,181,000	986 600	96	98	94	96	99
春	4,050	4,750	192,400	176 500	96	100	96	96	100
夏	5,290	3,850	203,800	187 400	96	94	91	91	94
秋 冬	18,800	4,170	784,400	622 700	96	98	95	97	100

(2) にんじん

ア 作付面積

作付面積は1万6,500haで、前年産に比べ400ha（2％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,530kgで、前年産に比べ230kg（6％）下回った。

ウ 収穫量は58万2,100 t で、前年産に比べ5万3,400 t （8％）減少した。

エ 出荷量

出荷量は52万5,200 t で、前年産に比べ4万7,200 t （8％）減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春夏にんじん

作付面積は3,980haで、前年産に比べ120ha（3％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は3,910kgで、前年産に比べ110kg（3％）下回った。

収穫量は15万5,700 t、出荷量は14万3,300 t で、前年産に比べいずれも9,100 t （6％）減少した。

(イ) 秋にんじん

作付面積は5,050ha で、前年産に比べ190ha（4％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は3,580kg で、前年産に比べ590kg（14％）下回った。これは、北海道において、作柄の良かった前年産に比べ、7月の日照不足により肥大が抑制されたこと等による。

収穫量は18万900 t、出荷量は16万5,500 t で、前年産に比べそれぞれ3万7,800 t（17％）、3万3,300 t（17％）減少した。

(ウ) 冬にんじん

作付面積は7,430haで、前年産に比べ140ha（2％）減少した。

10a 当たり収量は3,300kgで、前年産に比べ30kg（1％）下回った。

収穫量は24万5,500 t、出荷量は21万6,300 t で、前年産に比べそれぞれ6,500 t（3％）、4,900 t（2％）減少した。

図3 にんじんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

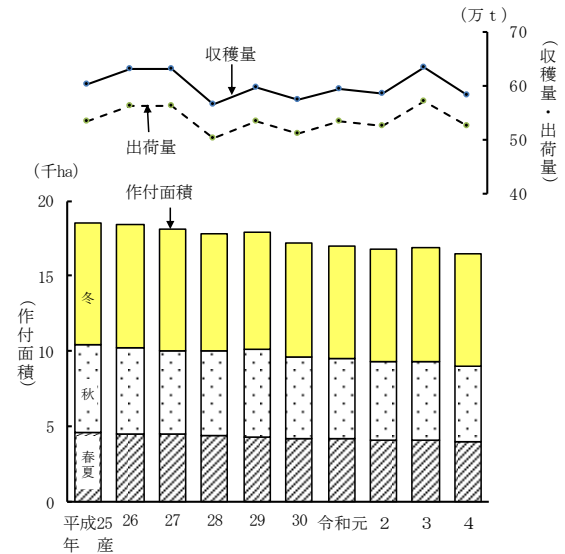


表3 令和4年産にんじんの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
に ん じ ん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
全 国	16,500	3,530	582,100	525,200	98	94	92	92	103
春 夏	3,980	3,910	155,700	143,300	97	97	94	94	102
秋	5,050	3,580	180,900	165,500	96	86	83	83	98
冬	7,430	3,300	245,500	216,300	98	99	97	98	106

(3) ばれいしょ（じゃがいも）

ア 作付面積

作付面積は7万1,400haで、前年産に比べ500ha（1％）増加した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,200kgで、前年産に比べ130kg（4％）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は228万3,000tで、前年産に比べ10万8,000t（5％）増加した。

エ 出荷量

出荷量は193万3,000tで、前年産に比べ11万t（6％）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春植えばれいしょ

作付面積は6万9,100haで、前年産に比べ600ha（1％）増加した。

10a当たり収量は3,250kgで、前年産に比べ130kg（4％）上回った。

収穫量は224万5,000t、出荷量は190万4,000tで、前年産に比べそれぞれ10万6,000t（5％）、10万8,000t（6％）増加した。

(イ) 秋植えばれいしょ

作付面積は2,260haで、前年産に比べ140ha（6％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は1,690kgで、前年産に比べ180kg（12％）上回った。これは、前年産が不作であった長崎県において、生育が順調だったこと等による。

収穫量は3万8,300t、出荷量は2万9,700tで、前年産に比べそれぞれ2,000t（6％）、2,300t（8％）増加した。

図4 ばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

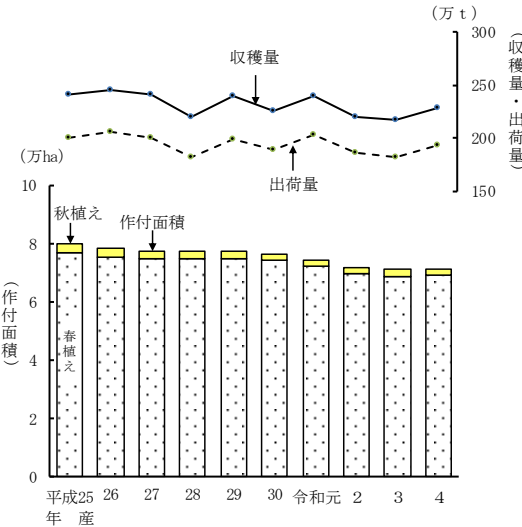


表4 令和4年産ばれいしょの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ば れ い し ょ	71,400	3,200	2,283,000	1,933,000	101	104	105	106	105
春 植 え	69,100	3,250	2,245,000	1,904,000	101	104	105	106	105
秋 植 え	2,260	1,690	38,300	29,700	94	112	106	108	106

(4) さといも

ア 作付面積

作付面積は1万100haで、前年産に比べ300ha（3％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,370kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は13万8,700tで、前年産に比べ4,000t（3％）減少した。

エ 出荷量

出荷量は9万4,300tで、前年産に比べ1,800t（2％）減少した。

オ 季節区別の概況

秋冬さといも

作付面積は1万100haで、前年産に比べ300ha（3％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は1,370kgで、前年産並みとなった。

収穫量は13万8,600t、出荷量は9万4,300tで、前年産に比べそれぞれ4,100t（3％）、1,700t（2％）減少した。

図5 さといもの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

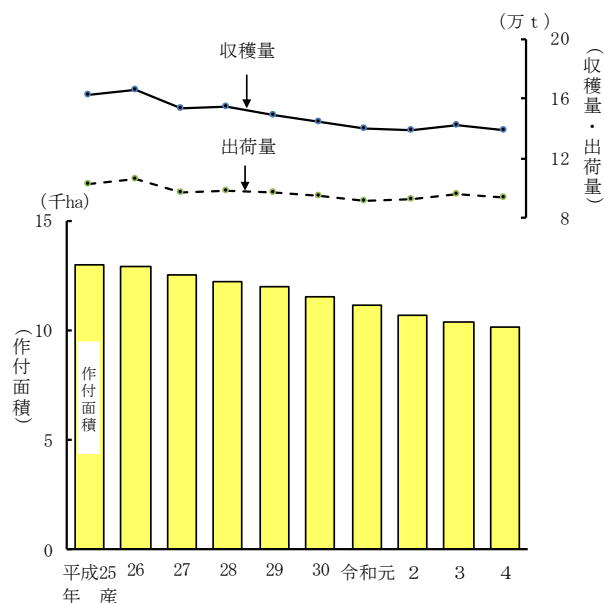


表5 令和4年産さといもの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
さ と い も	10,100	1,370	138,700	94,300	97	100	97	98	108
うち秋冬	10,100	1,370	138,600	94,300	97	100	97	98	108

(5) はくさい

ア 作付面積

作付面積は1万6,000haで、前年産に比べ500ha（3%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は5,470kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は87万4,600tで、前年産に比べ2万5,300t（3%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は72万8,400tで、前年産に比べ1万6,400t（2%）減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春はくさい

作付面積は1,850haで、前年産に比べ20ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は6,300kgで、前年産に比べ190kg（3%）下回った。

収穫量は11万6,500t、出荷量は10万8,000tで、前年産に比べそれぞれ2,300t（2%）、1,900t（2%）減少した。

(イ) 夏はくさい

作付面積は2,410haで、前年産に比べ30ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は7,120kgで、前年産に比べ110kg（2%）上回った。

収穫量は17万1,700t、出荷量は15万3,500tで、前年産に比べそれぞれ4,800t（3%）、4,000t（3%）増加した。

(ウ) 秋冬はくさい

作付面積は1万1,800haで、前年産に比べ500ha（4%）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は4,970kgで、前年産並みとなった。

収穫量は58万6,500t、出荷量は46万7,000tで、前年産に比べそれぞれ2万7,700t（5%）、1万8,300t（4%）減少した。

図6 はくさいの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

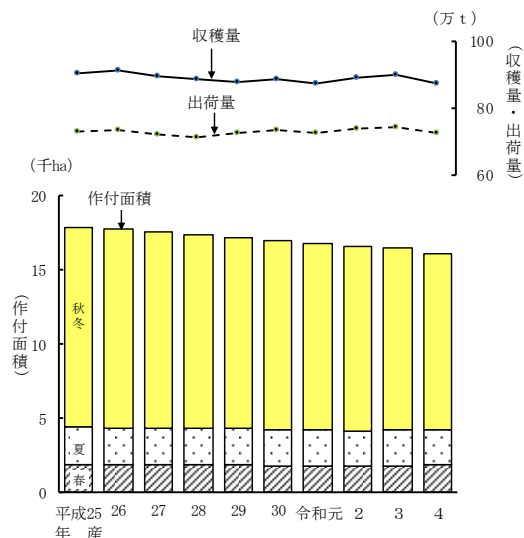


表6 令和4年産はくさいの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
は く さ い	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
全 国	16,000	5,470	874,600	728,400	97	100	97	98	105
春	1,850	6,300	116,500	108,000	101	97	98	98	99
夏	2,410	7,120	171,700	153,500	101	102	103	103	99
秋 冬	11,800	4,970	586,500	467,000	96	100	95	96	106

(6) キャベツ

ア 作付面積

作付面積は3万3,900haで、前年産に比べ400ha（1％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,300kgで、前年産に比べ30kg（1％）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は145万8,000tで、前年産に比べ2万7,000t（2％）減少した。

エ 出荷量

出荷量は131万tで、前年産に比べ2万t（2％）減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春キャベツ

作付面積は8,720haで、前年産に比べ180ha（2％）減少した。

10a 当たり収量は4,130kgで、前年産に比べ60kg（1％）下回った。

収穫量は36万300t、出荷量は32万8,300tで、前年産に比べそれぞれ1万2,200t（3％）、1万1,000t（3％）減少した。

(イ) 夏秋キャベツ

作付面積は1万200haで、前年産に比べ300ha（3％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は4,900kgで、前年産並みとなった。

収穫量は49万9,400t、出荷量は43万8,600tで、前年産に比べそれぞれ1万7,400t（3％）、1万5,000t（3％）減少した。

(ウ) 冬キャベツ

作付面積は1万5,000haで、前年産並みとなった。

10a 当たり収量は3,990kgで、前年産に比べて20kg（1％）上回った。

収穫量は59万8,500tで前年産並みであり、出荷量は54万2,700tで、前年産に比べて5,800t（1％）増加した。

図7 キャベツの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

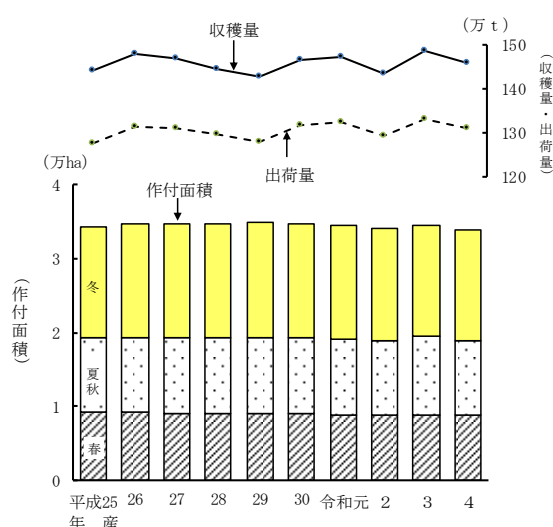


表7 令和4年産キャベツの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
キ ャ ベ ツ	33,900	4,300	1,458,000	1,310,000	99	99	98	98	102
春	8,720	4,130	360,300	328,300	98	99	97	97	100
夏 秋	10,200	4,900	499,400	438,600	97	100	97	97	102
冬	15,000	3,990	598,500	542,700	100	101	100	101	101

(7) ほうれんそう

ア 作付面積

作付面積は1万8,900haで、前年産に比べ400ha（2％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,110kgで、前年産に比べ20kg（2％）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は20万9,800tで、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は17万9,000tで、前年産並みとなった。

図8 ほうれんそうの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

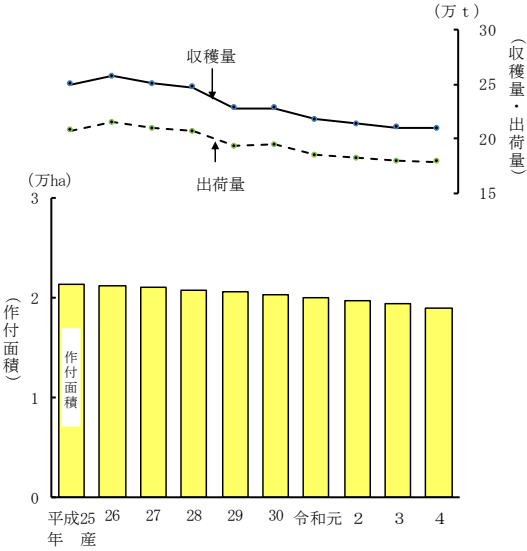


表8 令和4年産ほうれんそうの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ほうれんそう	18,900	1,110	209,800	179,000	98	102	100	100	99

(8) レタス

ア 作付面積

作付面積は1万9,900haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は2,780kgで、前年産に比べ50kg（2％）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は55万2,800tで、前年産に比べ6,000t（1％）増加した。

エ 出荷量

出荷量は51万9,900tで、前年産に比べ3,500t（1％）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春レタス

作付面積は3,930haで、前年産に比べ160ha（4％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は2,810kgで、前年産に比べ30kg（1％）上回った。

収穫量は11万500t、出荷量は10万3,800tで、前年産に比べいずれも3,300t（3％）減少した。

(イ) 夏秋レタス

作付面積は8,480haで、前年産に比べ90ha（1％）増加した。

10a 当たり収量は3,090kgで、前年産に比べ50kg（2％）上回った。

収穫量は26万1,900t、出荷量は24万8,400tで、前年産に比べそれぞれ6,800t（3％）、3,600t（1％）増加した。

(ウ) 冬レタス

作付面積は7,520haで、前年産並みとなった。

10a 当たり収量は2,400kgで、前年産に比べ40kg（2％）上回った。

収穫量は18万400t、出荷量は16万7,800tで、前年産に比べそれぞれ2,600t（1％）、3,200t（2％）増加した。

図9 レタスの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

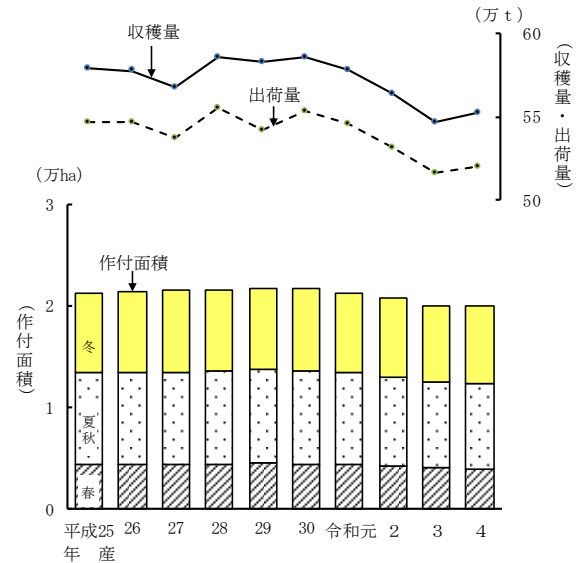


表9 令和4年産レタスの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
レ タ ス	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	19,900	2,780	552,800	519,900	100	102	101	101	103
春	3,930	2,810	110,500	103,800	96	101	97	97	103
夏 秋	8,480	3,090	261,900	248,400	101	102	103	101	102
冬	7,520	2,400	180,400	167,800	100	102	101	102	103

(9) ね ぎ

ア 作付面積

作付面積は 2 万 1,800ha で、前年産並みとなった。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は 2,030kg で、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は 44 万 2,500 t で、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は 36 万 7,700 t で、前年産に比べ 3,000t（1％）増加した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春ねぎ

作付面積は 3,320ha で、前年産に比べ 40ha（1％）増加した。

10 a 当たり収量は 2,300kg で、前年産並みとなった。

収穫量は 7 万 6,300 t、出荷量は 6 万 8,100 t で、前年産に比べそれぞれ 1,100 t（1％）、900 t（1％）増加した。

(イ) 夏ねぎ

作付面積は 4,800ha で、前年産に比べ 40ha（1％）減少した。

10 a 当たり収量は 1,870kg で、前年産に比べ 20kg（1％）上回った。

収穫量は 8 万 9,700 t、出荷量は 8 万 300 t で、いずれも前年産並みとなった。

(ウ) 秋冬ねぎ

作付面積は 1 万 3,700ha で、前年産並みとなった。

10 a 当たり収量は 2,020kg で、前年産並みとなった。

収穫量は 27 万 6,400 t で前年産並みとなり、出荷量は 21 万 9,400 t で、前年産に比べ 2,200 t（1％）増加した。

図10 ねぎの作付面積、収穫量及び出荷量の推移
(万 t)

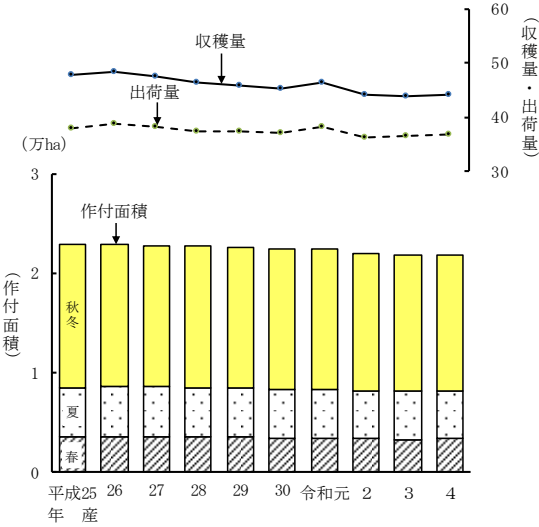


表10 令和 4 年産ねぎの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
ね ぎ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	21,800	2,030	442,500	367,700	100	100	100	101	100
春	3,320	2,300	76,300	68,100	101	100	101	101	97
夏	4,800	1,870	89,700	80,300	99	101	100	100	103
秋 冬	13,700	2,020	276,400	219,400	100	100	100	101	99

(10) たまねぎ

ア 作付面積

作付面積は2万5,200haで、前年産に比べ300ha（1％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,840kgで、前年産に比べ540kg（13％）上回った。これは、北海道において、作柄の悪かった前年産に比べ、天候に恵まれ生育が良好で大玉傾向であったこと等による。

ウ 収穫量

収穫量は121万9,000tで前年産に比べ12万3,000t（11％）増加した。

エ 出荷量

出荷量は110万5,000tで前年産に比べ11万2,100t（11％）増加した。

図11 たまねぎの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

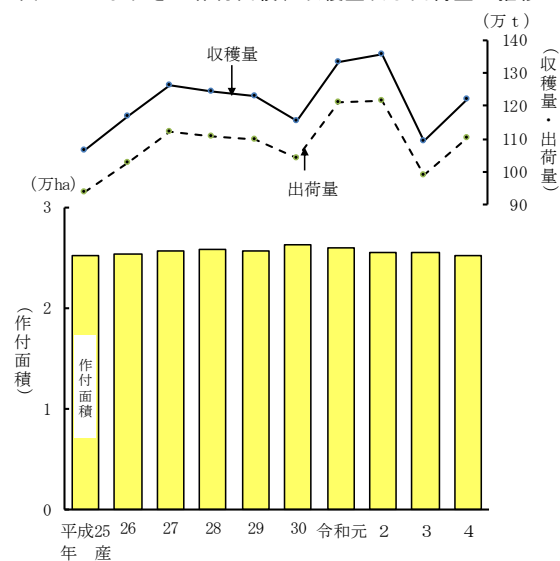


表11 令和4年産たまねぎの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
た ま ね ぎ	25,200	4,840	1,219,000	1,105,000	99	113	111	111	100

(11) きゅうり

ア 作付面積

作付面積は9,770haで、前年産に比べ170ha（2％）減少した。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は5,620kgで、前年産に比べ70kg（1％）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は54万8,600 t で、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は47万6,900 t で、前年産並みとなった。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春きゅうり

作付面積は2,580ha で、前年産に比べ50ha（2％）減少した。

10 a 当たり収量は1万1,100kg で、前年産に比べ100kg（1％）上回った。

収穫量は28万6,100 t、出荷量は26万9,200 t で、前年産に比べそれぞれ3,600 t（1％）、3,300 t（1％）減少した。

(イ) 夏秋きゅうり

作付面積は7,190haで、前年産に比べ130ha（2％）減少した。

10 a 当たり収量は3,650kgで、前年産に比べ80kg（2％）上回った。

収穫量は26万2,400 t で前年産並みとなり、出荷量は20万7,800 t で、前年産に比べ1,400t（1％）増加した。

図12 きゅうりの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

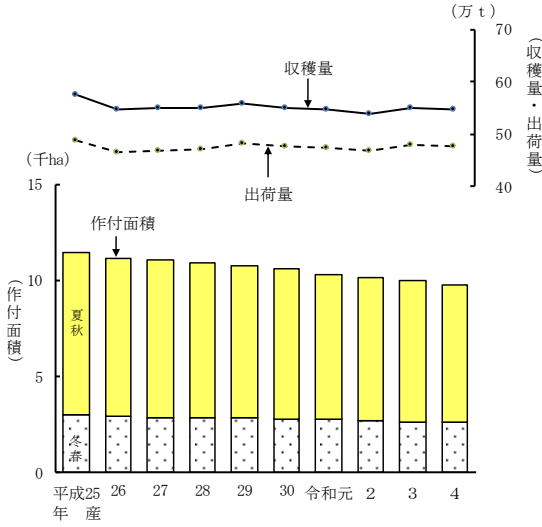


表12 令和4年産きゅうりの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
き ゅ う り	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	9,770	5,620	548,600	476,900	98	101	100	100	108
冬 春	2,580	11,100	286,100	269,200	98	101	99	99	105
夏 秋	7,190	3,650	262,400	207,800	98	102	100	101	111

(12) なす

ア 作付面積

作付面積は7,950haで、前年産に比べ310ha（4％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,710kgで、前年産に比べ110kg（3％）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は29万4,600tで、前年産に比べ3,100t（1％）減少した。

エ 出荷量

出荷量は23万6,900tで、前年産並みとなった。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春なす

作付面積は1,030haで、前年産に比べ10ha（1％）減少した。

10a 当たり収量は1万1,100kgで、前年産に比べ100kg（1％）上回った。

収穫量は11万4,600t、出荷量は10万8,000tで、いずれも前年産並みとなった。

(イ) 夏秋なす

作付面積は6,920haで、前年産に比べ310ha（4％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は2,600kgで、前年産に比べ70kg（3％）上回った。

収穫量は18万t、出荷量は12万8,900tで、前年産に比べそれぞれ3,200t（2％）、1,100t（1％）減少した。

図13 なすの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

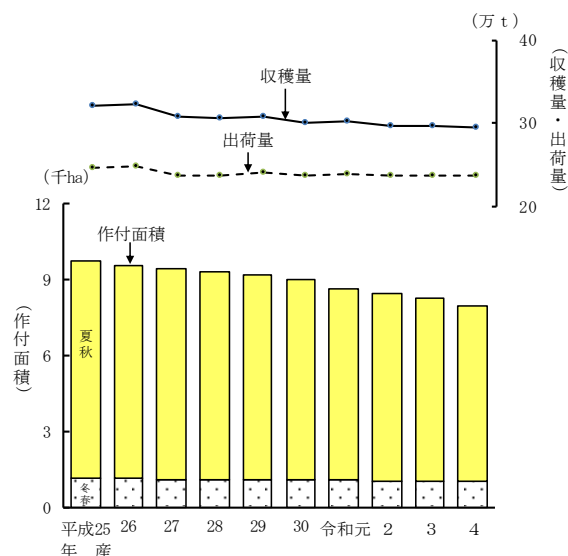


表13 令和4年産なすの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
な す	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	7,950	3,710	294,600	236,900	96	103	99	100	109
冬 春	1,030	11,100	114,600	108,000	99	101	100	100	102
夏 秋	6,920	2,600	180,000	128,900	96	103	98	99	109

(13) トマト

ア 作付面積

作付面積は 1 万 1, 200ha で、前年産に比べ 200ha (2 %) 減少した。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は 6, 320kg で、前年産に比べ 40kg (1 %) 下回った。

ウ 収穫量

収穫量は 70 万 7, 900 t で、前年産に比べ 1 万 7, 300 t (2 %) 減少した。

エ 出荷量

出荷量は 64 万 5, 300 t で、前年産に比べ 1 万 4, 600 t (2 %) 減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春トマト

作付面積は 3, 790ha で、前年産に比べ 50ha (1 %) 減少した。

10 a 当たり収量は 1 万 200kg で、前年産に比べ 100kg (1 %) 下回った。

収穫量は 38 万 5, 900 t 、出荷量は 36 万 6, 200 t で、前年産に比べそれぞれ 9, 000 t (2 %) 、9, 200 t (2 %) 減少した。

(イ) 夏秋トマト

作付面積は 7, 380ha で、前年産に比べ 170ha (2 %) 減少した。

10 a 当たり収量は 4, 360kg で、前年産並みとなった。

収穫量は 32 万 2, 000 t 、出荷量は 27 万 9, 100 t で、前年産に比べそれぞれ 8, 300 t (3 %) 、5, 400 t (2 %) 減少した。

図 14 トマトの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

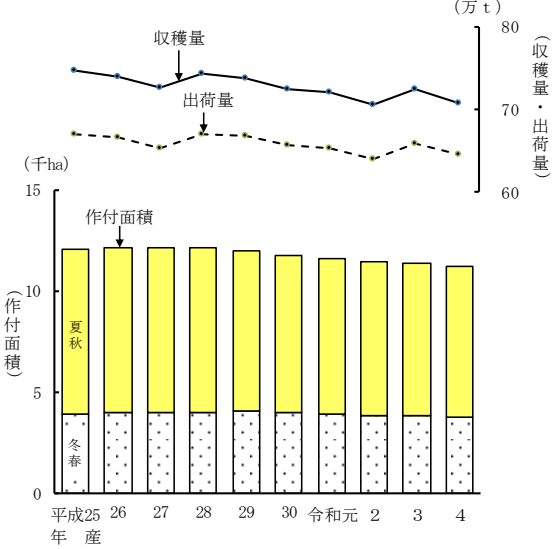


表 14 令和 4 年産トマトの作付面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
ト マ ト	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	11, 200	6, 320	707, 900	645, 300	98	99	98	98	103
冬 春	3, 790	10, 200	385, 900	366, 200	99	99	98	98	101
夏 秋	7, 380	4, 360	322, 000	279, 100	98	100	97	98	103

(14) ピーマン

ア 作付面積

作付面積は 3,170ha で、前年産に比べ 20ha (1%) 減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,730kgで、前年産に比べ70kg (2%) 上回った。

ウ 収穫量

収穫量は15万 t で、前年産に比べ 1,500t (1%) 増加した。

エ 出荷量

出荷量は13万4,100 t で、前年産に比べ 1,900 t (1%) 増加した。

オ 季節区別の概況

(ア) 冬春ピーマン

作付面積は 746ha で、前年産に比べ 21ha (3%) 増加した。これは、宮崎県等において、規模拡大があったためである。

10a 当たり収量は 1 万 600kg で、前年産に比べ 100kg (1%) 上回った。

収穫量は 7 万 8,900 t、出荷量は 7 万 4,600 t で、前年産に比べそれぞれ 3,100 t (4%)、3,000 t (4%) 増加した。

(イ) 夏秋ピーマン

作付面積は2,420haで、前年産に比べ50ha (2%) 減少した。

10a 当たり収量は2,940kgで、前年産並みとなった。

収穫量は 7 万 1,200 t、出荷量は 5 万 9,500 t で、前年産に比べそれぞれ 1,500 t (2%)、1,000 t (2%) 減少した。

図15 ピーマンの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

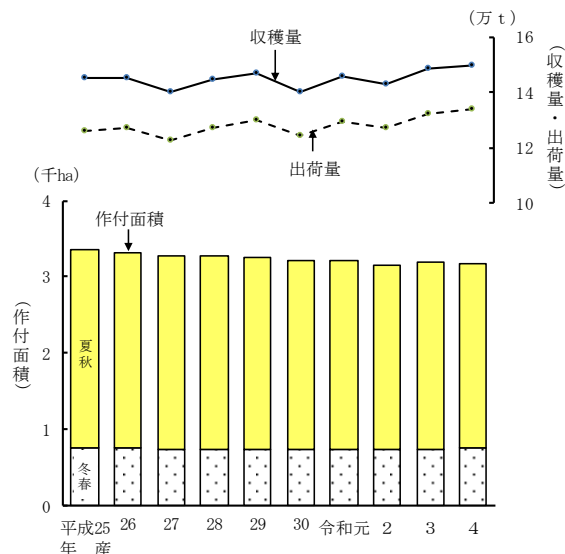


表15 令和4年産ピーマンの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
ピ ー マ ン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	3,170	4,730	150,000	134,100	99	102	101	101	106
冬 春	746	10,600	78,900	74,600	103	101	104	104	102
夏 秋	2,420	2,940	71,200	59,500	98	100	98	98	108

3 指定野菜に準ずる野菜の品目別の概要

(1) 根菜類

ア かぶ

作付面積は 3,870ha で、前年産に比べ 140 ha（3％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10 a 当たり収量は 2,720kg で、前年産に比べ 20kg（1％）上回った。

収穫量は10万5,100 t、出荷量は 8 万 7,900tで前年産に比べそれぞれ3,100t（3％）、2,800t（3％）減少した。

図16 かぶの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

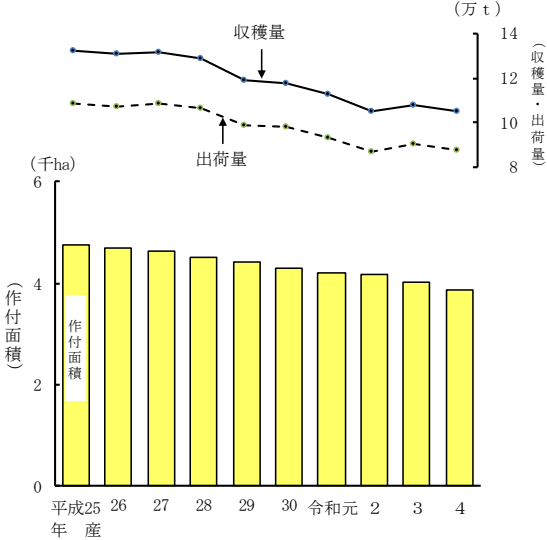


表16 令和4年産かぶの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
か ぶ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	3,870	2,720	105,100	87,900	97	101	97	97	100

イ ごぼう

作付面積は 7,140ha で、前年産に比べ 270ha（4％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10 a 当たり収量は 1,630kg で、前年産に比べ 160kg（9％）下回った。これは、青森県において、8月の大雨による冠水及び長雨による土壌湿潤により腐敗や奇形が発生したこと等による。

収穫量は11万6,700 t、出荷量は10万 2,700tで、前年産に比べてそれぞれ 1 万 6,100t（12％）、1 万4,000t（12％）減少した。

図17 ごぼうの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

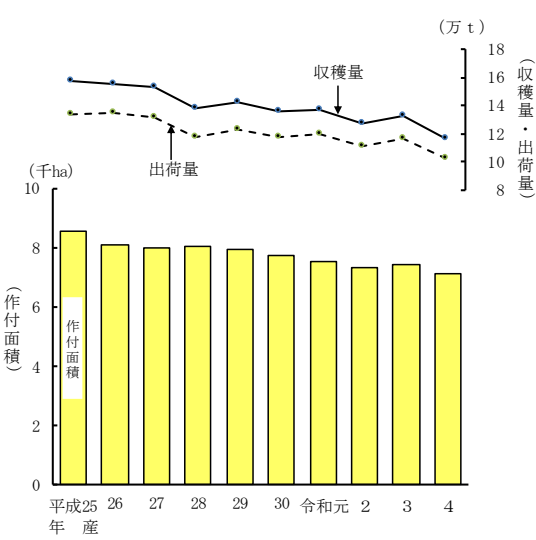


表17 令和4年産ごぼうの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ご ぼ う	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	7,140	1,630	116,700	102,700	96	91	88	88	92

ウ れんこん

作付面積は 4,020ha で、前年産に比べ 40ha（1％）増加した。

10a 当たり収量は 1,400kg で、前年産に比べ 110kg（9％）上回った。これは、作柄の悪かった前年産に比べ、おおむね天候に恵まれ生育が順調であったこと等による。

収穫量は 5 万 6,200 t、出荷量は 4 万 7,300t で前年産に比べそれぞれ 4,700t（9％）、4,100t（9％）増加した。

図18 れんこんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

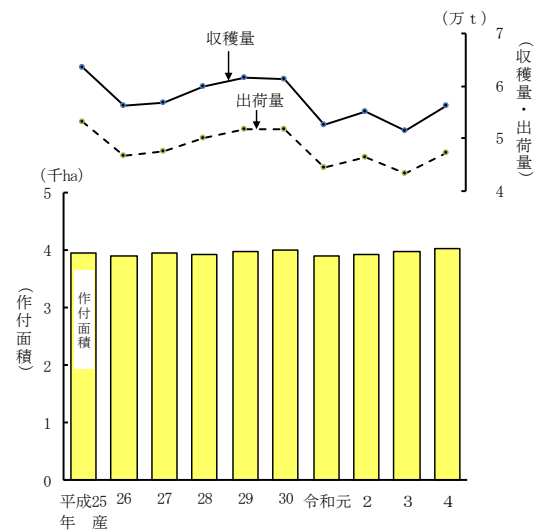


表18 令和4年産れんこんの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
れ ん こ ん	4,020	1,400	56,200	47,300	101	109	109	109	97

エ やまのいも

作付面積は 6,630ha で、前年産に比べ 260ha（4％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は 2,370kg で、前年産に比べ 200kg（8％）下回った。これは、青森県等において、8月の大雨及び長雨により生育が緩慢となったこと等による。

収穫量は 15 万 7,200 t、出荷量は 13 万 3,300 t で、前年産に比べそれぞれ 2 万 200t（11％）、1 万 6,700 t（11％）減少した。

図19 やまのいもの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

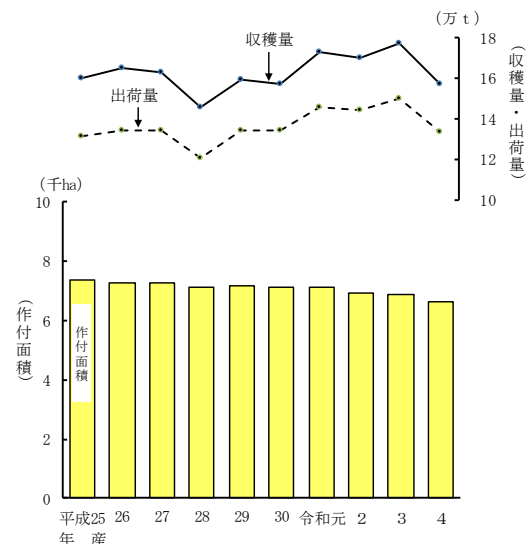


表19 令和4年産やまのいもの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
や ま の い も	6,630	2,370	157,200	133,300	96	92	89	89	103

(2) 葉茎菜類

ア こまつな

作付面積は 7,390ha で、前年産並みとなった。

10 a 当たり収量は 1,630kg で、前年産に比べ 20kg（1％）上回った。

収穫量は12万100 t、出荷量は10万7,900tで、前年産に比べそれぞれ800t（1％）、1,000t（1％）増加した。

図20 こまつなの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

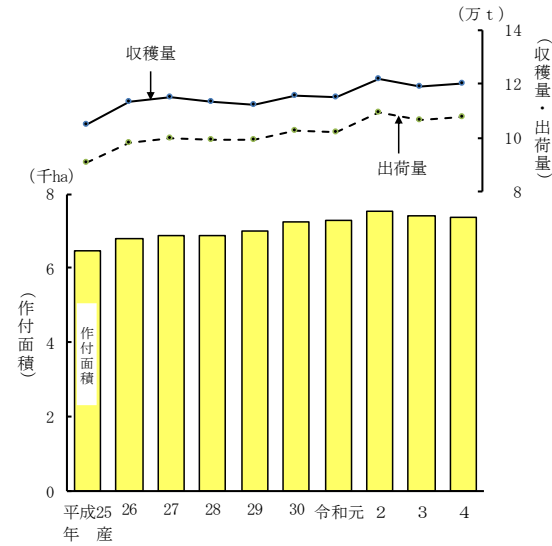


表20 令和4年産こまつなの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
こ ま つ な	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	7,390	1,630	120,100	107,900	100	101	101	101	101

イ ちんげんさい

作付面積は 2,050ha で、前年産に比べ 50ha（2％）減少した。

10 a 当たり収量は 1,960kg で、前年産に比べ 30kg（2％）下回った。

収穫量は4万100 t、出荷量は3万5,800tで、前年産に比べそれぞれ1,700t（4％）、1,400t（4％）減少した。

図21 ちんげんさいの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

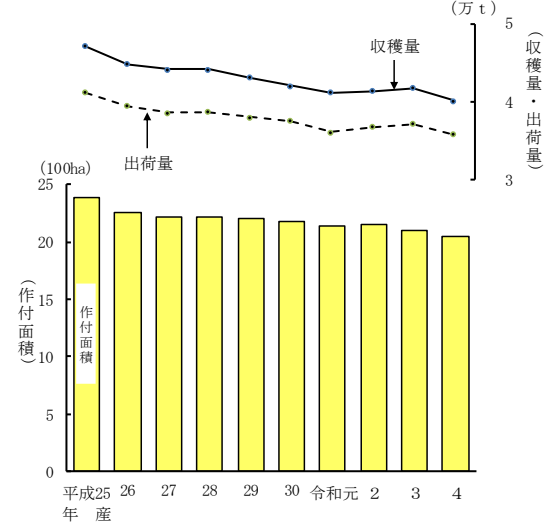


表21 令和4年産ちんげんさいの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ち ん げ ん さ い	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,050	1,960	40,100	35,800	98	98	96	96	100

ウ ふき

作付面積は419haで、前年産に比べ37ha（8％）減少した。

10a当たり収量は1,830kgで、前年産に比べ20kg（1％）下回った。

収穫量は7,680t、出荷量は6,600tで、前年産に比べそれぞれ740t（9％）、590t（8％）減少した。

図22 ふきの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

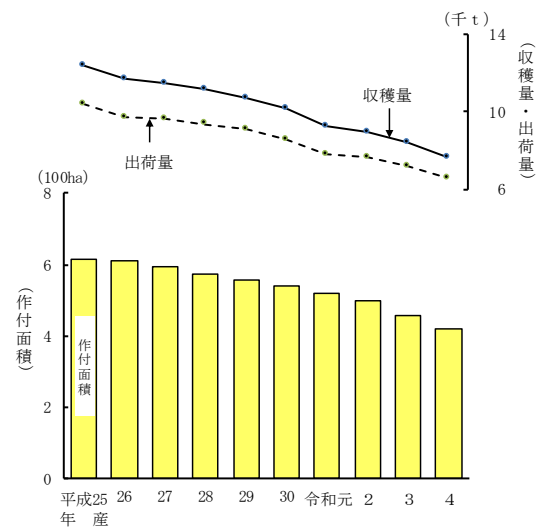


表22 令和4年産ふきの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ふ き	419	1,830	7,680	6,600	92	99	91	92	97

エ みつば

作付面積は826haで、前年産に比べ36ha（4％）減少した。

10a当たり収量は1,620kgで、前年産に比べ30kg（2％）上回った。

収穫量は1万3,400t、出荷量は1万2,500tで、前年産に比べそれぞれ300t（2％）、200t（2％）減少した。

図23 みつばの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

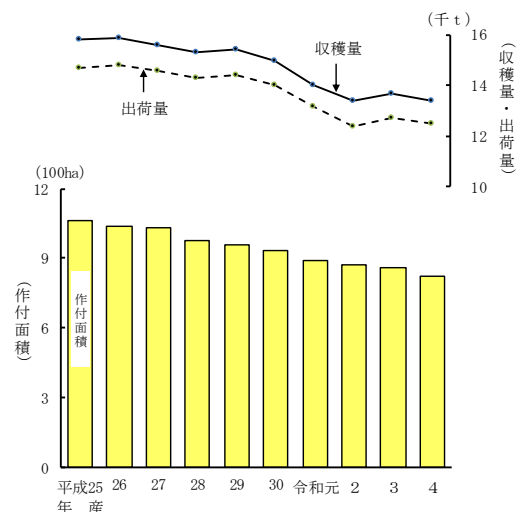


表23 令和4年産みつばの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
み つ ば	826	1,620	13,400	12,500	96	102	98	98	103

オ しゅんぎく

作付面積は 1,730ha で、前年産に比べ 70ha（4％）減少した。

10 a 当たり収量は 1,500kg で、前年産に比べ 10kg（1％）下回った。

収穫量は 2 万 6,000 t、出荷量は 2 万 1,600t で、前年産に比べそれぞれ 1,200t（4％）、800t（4％）減少した。

図24 しゅんぎくの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

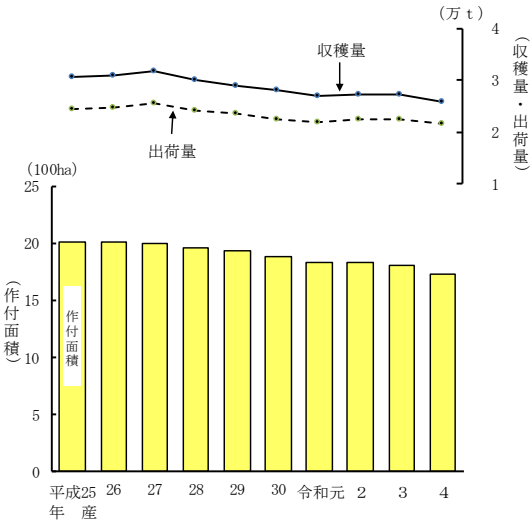


表24 令和4年産しゅんぎくの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	出荷量	
しゅんぎく	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	1,730	1,500	26,000	21,600	96	99	96	96	99

カ みずな

作付面積は 2,320ha で、前年産に比べ 100ha（4％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10 a 当たり収量は 1,680kg で、前年産に比べ 30kg（2％）下回った。

収穫量は 3 万 9,000 t、出荷量は 3 万 4,900t で、前年産に比べそれぞれ 2,300t（6％）、1,900t（5％）減少した。

図25 みずなの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

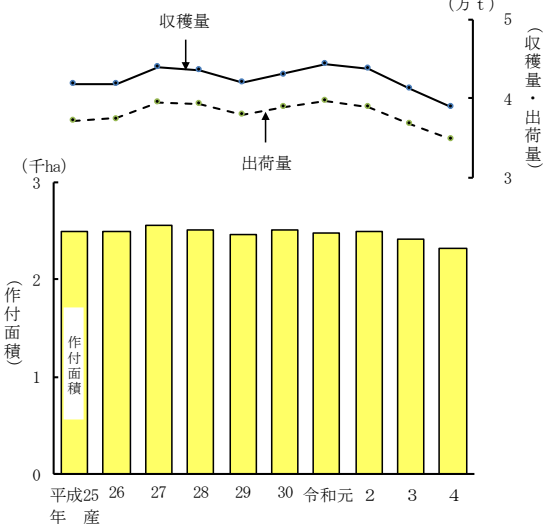


表25 令和4年産みずなの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	出荷量	
み ず な	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,320	1,680	39,000	34,900	96	98	94	95	97

キ セルリー

作付面積は 532ha で、前年産に比べ 9ha（2％）減少した。

10a 当たり収量は 5,510kg で、前年産に比べ 40kg（1％）下回った。

収穫量は 2 万 9,300t、出荷量は 2 万 8,100t で、前年産に比べいずれも 700t（2％）減少した。

図26 セルリーの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

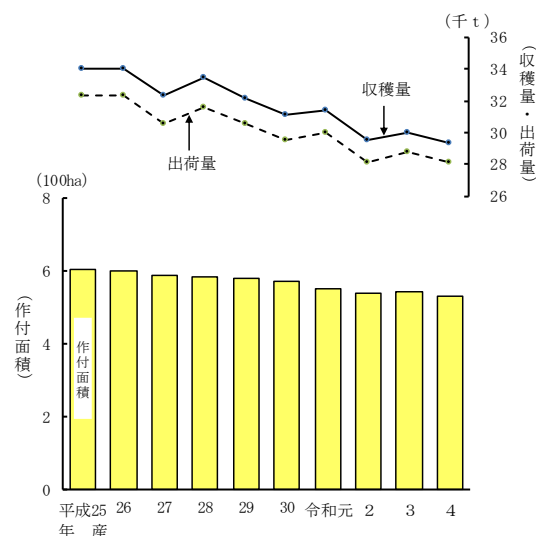


表26 令和4年産セルリーの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
セ ル リ ー	532	5,510	29,300	28,100	98	99	98	98	99

ク アスパラガス

作付面積は 4,360ha で、前年産に比べ 140ha（3％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は 596kg で、前年産に比べ 36kg（6％）上回った。これは、北海道において、おおむね天候に恵まれ生育が順調だったこと等による。

収穫量は 2 万 6,000 t、出荷量は 2 万 3,100 t で、前年産に比べそれぞれ800t（3％）、700t（3％）増加した。

図27 アスパラガスの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

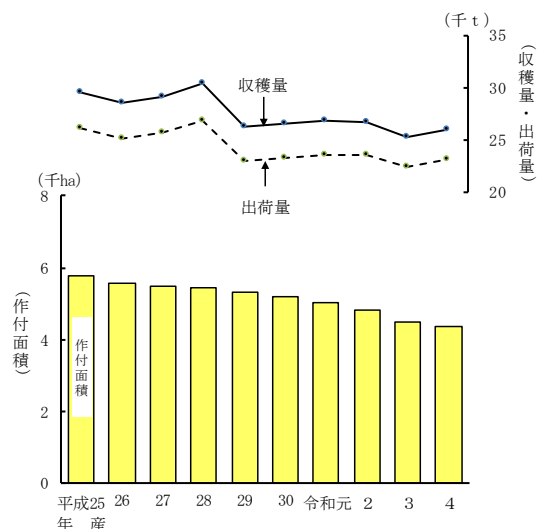


表27 令和4年産アスパラガスの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
アスパラガス	4,360	596	26,000	23,100	97	106	103	103	111

ケ カリフラワー

作付面積は 1,250ha で、前年産に比べ 10ha（1％）増加した。

10a 当たり収量は 1,780kg で、前年産に比べ 40kg（2％）上回った。

収穫量は 2 万 2,200 t、出荷量は 1 万 9,200t で前年産に比べそれぞれ 600t（3％）、700t（4％）増加した。

図28 カリフラワーの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

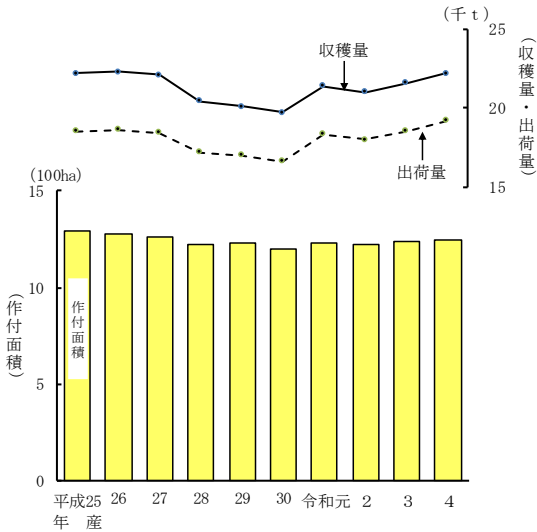


表28 令和4年産カリフラワーの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
カリフラワー	1,250	1,780	22,200	19,200	101	102	103	104	105

コ ブロッコリー

作付面積は 1 万 7,200ha で、前年産に比べ 300ha（2％）増加した。

10a 当たり収量は 1,010kg で、前年産に比べ 10kg（1％）下回った。

収穫量は 17 万 2,900 t、出荷量は 15 万 7,100t で、前年産に比べそれぞれ 1,300t（1％）、1,600t（1％）増加した。

図29 ブロッコリーの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

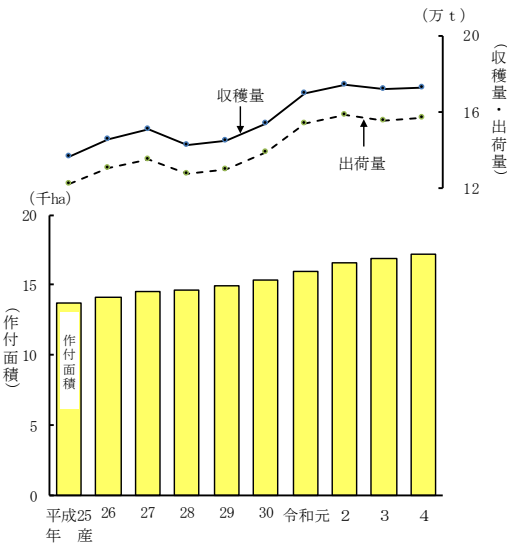


表29 令和4年産ブロッコリーの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ブロッコリー	17,200	1,010	172,900	157,100	102	99	101	101	99

サ にら

作付面積は 1,890ha で、前年産に比べ 40ha（2％）減少した。

10a 当たり収量は 2,870kg で、前年産に比べ 50kg（2％）下回った。

収穫量は 5 万 4,300 t、出荷量は 4 万 9,800 t で、前年産に比べそれぞれ 2,000t（4％）、1,700t（3％）減少した。

図30 にらの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

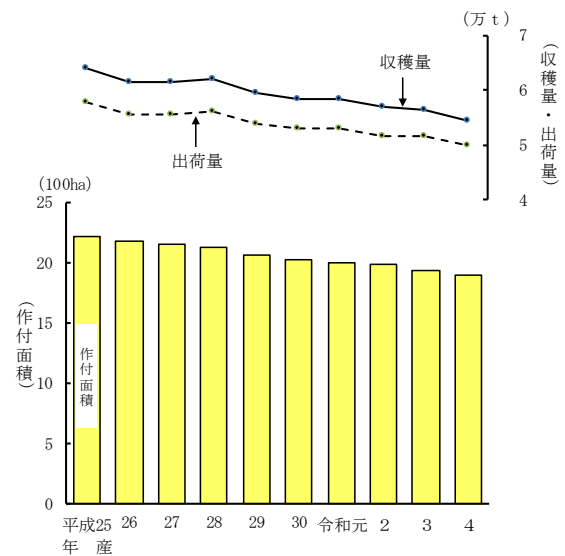


表30 令和4年産にらの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 た り 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
に ら	1,890	2,870	54,300	49,800	98	98	96	97	99

シ にんにく

作付面積は 2,550ha で、前年産に比べ 30ha（1％）増加した。

10a 当たり収量は 800kg で、前年産並みとなった。

収穫量は 2 万 400 t で前年産と比べ 200t（1％）増加し、出荷量は 1 万 4,000t で前年産並みとなった。

図31 にんにくの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

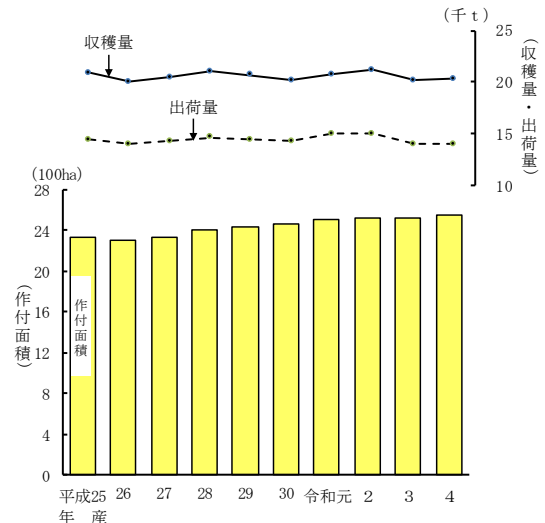


表31 令和4年産にんにくの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 た り 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
に ん に く	2,550	800	20,400	14,000	101	100	101	100	95

(3) 果菜類

ア かぼちゃ

作付面積は1万4,500haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は1,260kgで、前年産に比べ60kg（5%）上回った。これは、北海道において、おおむね天候に恵まれ肥大が順調だったこと等による。

収穫量は18万2,900t、出荷量は14万9,200tで、前年産に比べそれぞれ8,600t（5%）、8,800t（6%）増加した。

図32 かぼちゃの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

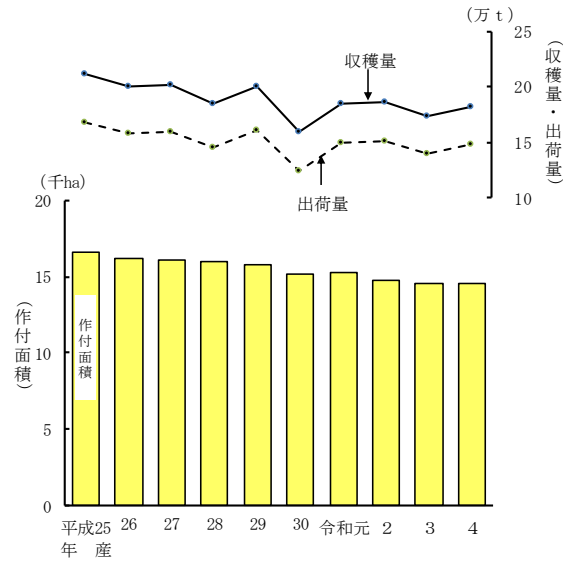


表32 令和4年産かぼちゃの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
か ぼ ち ゃ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	14,500	1,260	182,900	149,200	100	105	105	106	103

イ スイートコーン

作付面積は2万1,300haで、前年産に比べ200ha（1%）減少した。

10a当たり収量は980kgで、前年産に比べ40kg（4%）下回った。

収穫量は20万8,800t、出荷量は17万2,600tで、前年産に比べそれぞれ1万t（5%）、5,800t（3%）減少した。

図33 スイートコーンの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

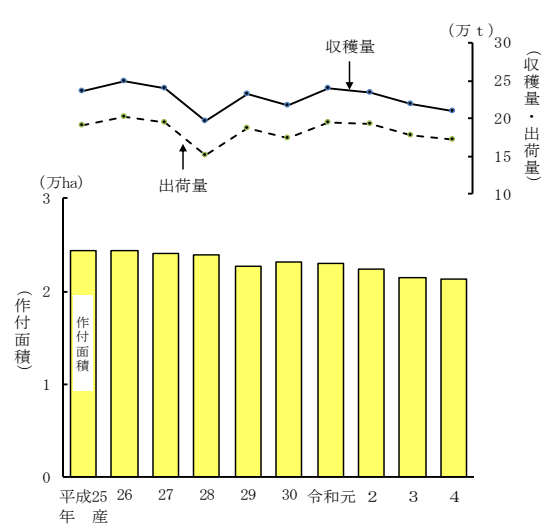


表33 令和4年産スイートコーンの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
スイートコーン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	21,300	980	208,800	172,600	99	96	95	97	98

ウ さやいんげん

作付面積は 4,460ha で、前年産に比べ 350ha（7％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は 742kg で、前年産に比べ 19kg（2％）下回った。

収穫量は 3 万 3,100 t、出荷量は 2 万 2,100 t で、前年産に比べそれぞれ 3,500t（10％）、2,300 t（9％）減少した。

図34 さやいんげんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

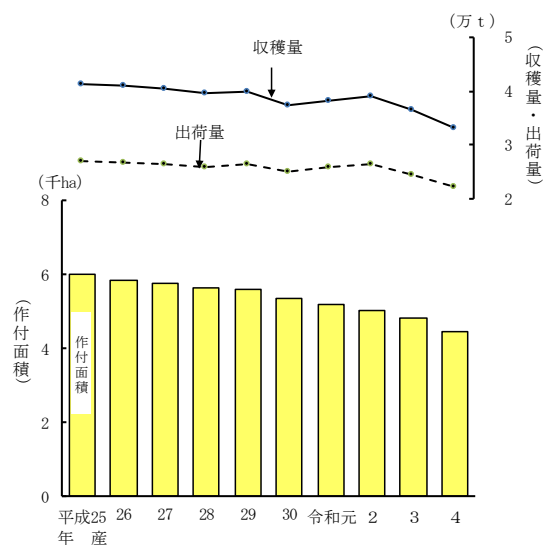


表34 令和4年産さやいんげんの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
さやいんげん	4,460	742	33,100	22,100	93	98	90	91	103

エ さやえんどう

作付面積は 2,650ha で、前年産に比べ 90ha（3％）減少した。

10a 当たり収量は 728kg で、前年産に比べ 5kg（1％）上回った。

収穫量は 1 万 9,300 t で前年産に比べ 500t（3％）減少し、出荷量は 1 万 3,100t で前年産に比べ 100t（1％）増加した。

図35 さやえんどうの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

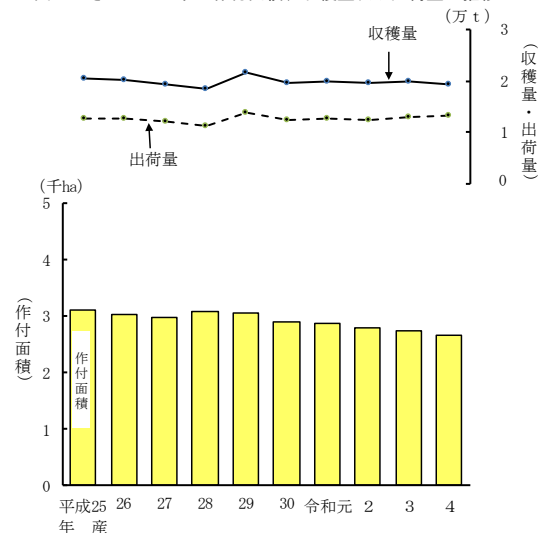


表35 令和4年産さやえんどうの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
さやえんどう	2,650	728	19,300	13,100	97	101	97	101	106

オ グリーンピース

作付面積は 600ha で、前年産に比べ 33ha（５％）減少した。

10 a 当たり収量は 817kg で、前年産に比べ 68kg（８％）下回った。これは、北海道において、作柄の良かった前年に比べ収穫期に降雨が続き適期収穫ができなかったこと等による。

収穫量は4,900 t、出荷量は3,880 tで、前年産に比べそれぞれ700t（12％）、560t（13％）減少した。

図36 グリーンピースの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

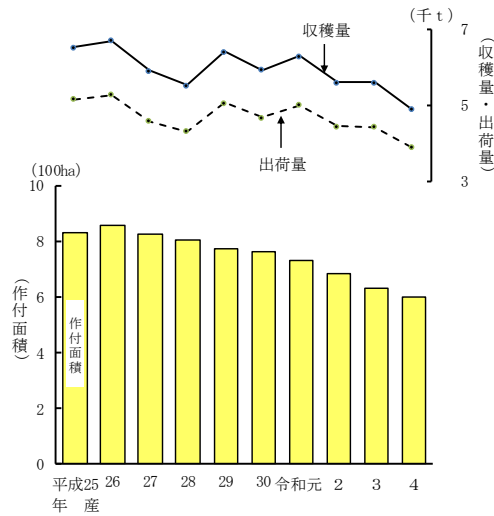


表36 令和４年産グリーンピースの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
グリーンピース	ha 600	kg 817	t 4,900	t 3,880	% 95	% 92	% 88	% 87	% 102

カ そらまめ

作付面積は 1,580ha で、前年産に比べ 110ha（７％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10 a 当たり収量は 835kg で、前年産に比べ 13kg（２％）上回った。

収穫量は 1 万 3,200t、出荷量は 9,470t で、前年産に比べそれぞれ 700t（５％）、440t（４％）減少した。

図37 そらまめの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

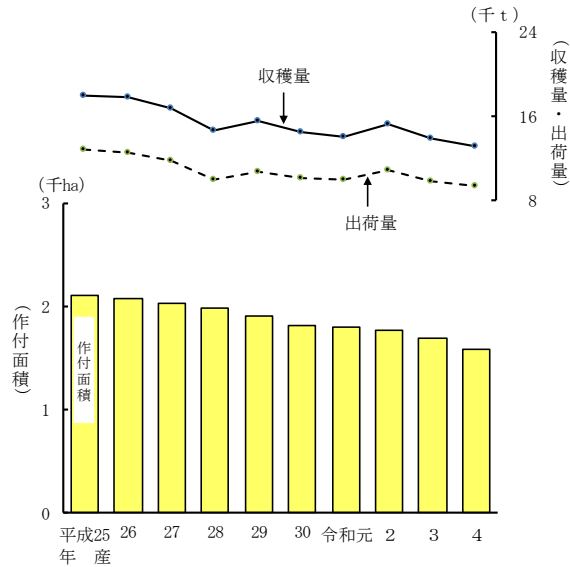


表37 令和４年産そらまめの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
そ ら ま め	ha 1,580	kg 835	t 13,200	t 9,470	% 93	% 102	% 95	% 96	% 103

キ えだまめ

作付面積は1万2,700haで、前年産に比べ100ha（1％）減少した。

10a当たり収量は513kgで、前年産に比べ46kg（8％）下回った。これは、新潟県等において、生育期の日照不足や長雨の影響により着さや数が減少したことや肥大が緩慢になったこと等による。

収穫量は6万5,200t、出荷量は5万2,200tで、前年産に比べそれぞれ6,300kg（9％）、3,900t（7％）減少した。

図38 えだまめの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

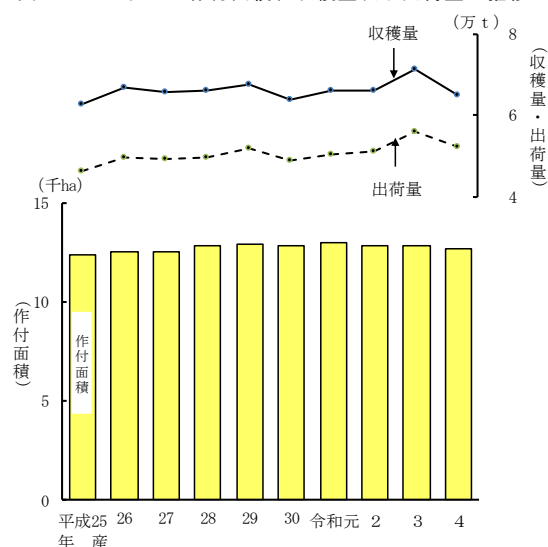


表38 令和4年産えだまめの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
え だ ま め	12,700	513	65,200	52,200	99	92	91	93	99

(4) 香辛野菜

しょうが

作付面積は1,690haで、前年産に比べ40ha（2％）減少した。

10a当たり収量は2,730kgで、前年産に比べ70kg（2％）下回った。

収穫量は4万6,200t、出荷量は3万6,800tで、前年産に比べそれぞれ2,300t（5％）、1,400t（4％）減少した。

図39 しょうがの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

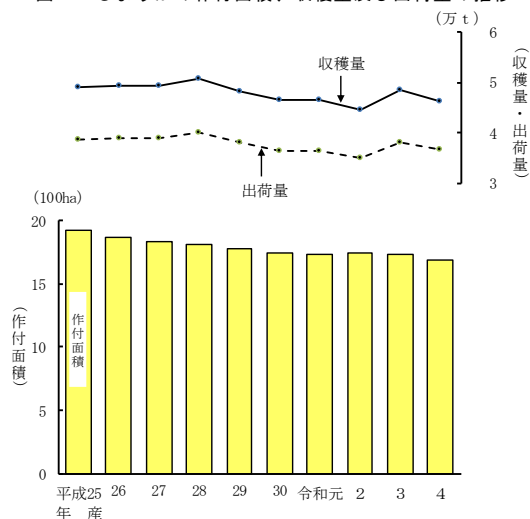


表39 令和4年産しょうがの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
し ょ う が	1,690	2,730	46,200	36,800	98	98	95	96	101

(5) 果実的野菜

ア いちご

作付面積は 4,850ha で、前年産に比べ 80ha（2％）減少した。

10 a 当たり収量は 3,320kg で、前年産に比べ 20kg（1％）下回った。

収穫量は16万1,100 t、出荷量は14万9,200tで、前年産に比べそれぞれ3,700t（2％）、3,100t（2％）減少した。

図40 いちごの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

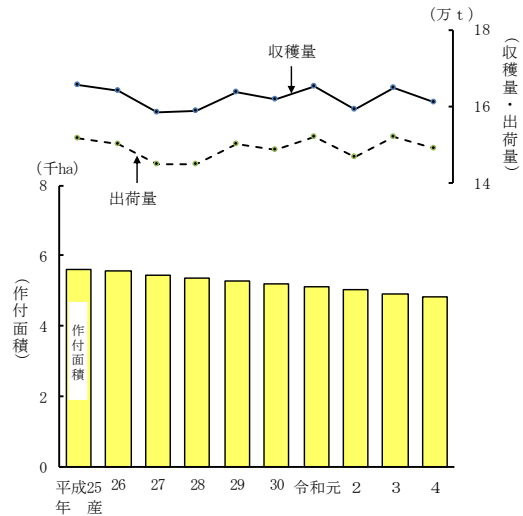


表40 令和4年産いちごの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
い ち ご	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	4,850	3,320	161,100	149,200	98	99	98	98	107

イ メロン

作付面積は 5,790ha で、前年産に比べ 300ha（5％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10 a 当たり収量は 2,460kg で、前年産並みとなった。

収穫量は 14 万 2,400t、出荷量は 13 万 500t で、前年産に比べそれぞれ 7,600t（5％）、6,200t（5％）減少した。

図41 メロンの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

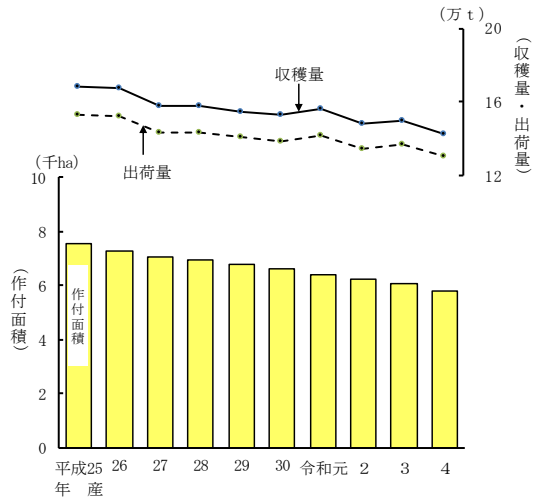


表41 令和4年産メロンの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
メ ロ ン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	5,790	2,460	142,400	130,500	95	100	95	95	105

ウ すいか

作付面積は 8,940ha で、前年産に比べ 260ha（3％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は 3,530kg で、前年産に比べ 60kg（2％）上回った。

収穫量は 31万5,900 t、出荷量は 27万 3,900 t で、前年産に比べそれぞれ 3,700t（1％）、1,900 t（1％）減少した。

図42 すいかの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

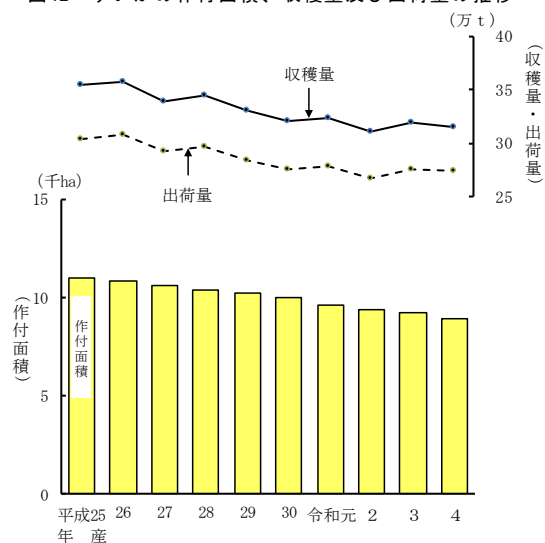


表42 令和4年産すいかの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
す い か	8,940	3,530	315,900	273,900	97	102	99	99	107